
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」第118号(2022. 11.29)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第118号をお届けします。
今回の活動組織紹介では、①地元の子も達とともに赤土流出防止対策や農村の景観形成の活動を行うことにより、地域住民の世代交流が深まり、子ども達に農業や環境の大切さを伝えている組織、②植栽活動により樹木観察路を設置し、地域に親しまれるよう自然観察会等の取組を行い、自然環境の維持と地域の活性化に努力する組織について紹介します。活動組織の代表者へのインタビューでは、広域化のメリット・デメリットを丁寧に説明し、各組織の草刈機等の機械や技術者リストを作成・共有することで組織内の埋もれた技術力の発掘に取り組む事例について紹介します。また、活動組織の広報誌紹介では、イラストを豊富に使用することで子ども達にもわかりやすい広報誌にするとともに、活動や会計の書類を開示し、組織のメンバーの意見を聞くなど、運営の透明性確保に心掛けている事例についてご紹介いたします。事務局からのお知らせもごさいます。

第118号の目次

1. 活動組織の紹介

☆うるま市^{よかつ}与勝地区資源保全の会（沖縄県うるま市）☆

☆上風^{かみふうれん}連みどりネットワーク（北海道^{ほっかいどうべつかいちょう}別海町）☆

2. 活動組織の代表者へのインタビュー

☆上田^{うえだ}市多面的機能広域協定（通称：上田^{うえだ}水土里会）（長野県^{うえだ}上田市）☆

3. 活動組織の広報誌紹介 ～小千谷^{おぢや}市広域協定運営委員会（新潟県^{おぢや}小千谷市）～

4. 女性農業者や若者を対象としたビジネスコンテスト「農業女子アワード2022」募集開始！ 応募締切12月16日（金）まで

5. 本交付金の中間評価が公表されました！ & 多面版SDGs アイデアシートを是非ご活用ください！（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介(1)～うるま市^{よかつ}与勝地区資源保全の会(沖縄県うるま市)～■

～ 地区概要 ～

沖縄本島中部の東海岸に位置するうるま市で活動している。主要農作物はオクラ、サヤインゲン、ニンジン、マンゴー、花き、肉用牛などの特産品を生産している。

活動範囲は、畑 158.7ha、農道 23.5km となっている。



農道の草刈りの様子

～ 主な取組 ～

◎ 本組織は、8つの集落から構成され、農地や農道の適切な保安全管理に取り組んでいます。

◎ 農地維持活動では、農業者のみならず地域住民も参加して農道の草刈り、側溝の泥上げ作業に取り組んでいます。



側溝の泥上げの様子

◎ 農業者の高齢化等により、地域資源の保安全管理に係る担い手不足が課題となっていることから、小さい頃から農業に関わってもらいたいとの想いを含め、農道周辺のゴミ拾い活動への参加を地域の子供たちに呼びかけています。



ゴミ拾いへの参加

◎ 赤土流出防止対策及び農村の景観形成を目的に、ベチバー植栽やひまわり播種作業を実施することにより、地元の子どもたちと地域住民の世代間交流が深まるとともに、地域の財産は地域で守るという意識啓発が図られています。



ベチバーの植栽状況

◎ 子ども達へ農業や環境の大切さを伝えていき、今後も、地域ぐるみで安定した地域資源の保安全管理を行っていきたいと思います。

【うるま市与勝地区資源保全の会：恩納清徳】

■1. 活動組織の活動紹介～^{かみふうれん}上風連^{べつかいちょう}みどりネットワーク(北海道別海町)～■

～地区概要～

北海道の東部、根室管内の中央に位置する別海町の上風連地区を拠点に活動している。活動範囲は、草地 6,584.1ha、農道 93.5km となっている。

～主な取組～

◎本組織は、農業者を先頭に地域住民や農協・漁協と協力して環境改善運動に力を入れており、平成 19 年度から本交付金を活用して共同活動を行っています。

◎地域に流れる^{ふうれんがわ}風蓮川には特定外来生物に指定されているウチダザリガニが生息しており、^{ふうれんこ}風蓮川及び下流の風蓮湖における生態系への影響が懸念されていることから、地域の小中学校と連携し、環境学習の一環として生息状況の把握及び駆除などに取り組んでいます。



学校と連携した環境学習

◎防風林の一角に地域住民の共同作業で整備した花壇や 20 種類以上の木を植林した樹木観察路は、愛称「みる・みるの森」として地域に親しまれており、地域住民や児童・生徒を対象にした自然観察会を行う等、農村環境保全活動の重要性などに対する地域住民の理解を深める啓発・普及活動にも活用されています。



「みる・みるの森」

◎全国でも最大規模となっている^{べつかいちょう}別海町の酪農を維持・発展させていくためには、酪農と自然環境の共存が不可欠であり、農業者だけでなく地域一丸となって自然環境と向き合い、豊かな資源を未来の世代に継承していくことが重要です。このことから、地域の方々に自然環境への関心をもってもらうとともに、自然環境の維持と地域の活性化のため、今後も継続して活動に取り組んでいきたいと考えています。



自然観察会の様子

【上風連みどりネットワーク】

■2. 活動組織の代表者へのインタビュー～^{うえだ}上田市多面的機能広域協定(通称:^{うえだ}上田水里会)

(^{うえだ}長野県上田市)～■

～組織の概要～

上田市は、長野県の東部に位置し、北は^{じょうしんえつこうげん}上信越高原国立公園の^{すがだいら}菅平高原、南は^{やつがだけちゅうしんこうげん}八ヶ岳中信高原国定公園に指定されている^{うつくしがはらこうげん}美ヶ原高原など、2,000m級の山々に囲まれたみどり豊かな田園都市である。標高の低い平坦地では水稲や果樹や花きなどが、準高冷地では野菜や花き、高冷地では高原野菜を主力とした生産が行われている。

また、市内には、「日本の棚田百選」に選ばれた^{いなぐら}信州稲倉の棚田があり、地域で保全活動に取り組んでいる。

活動の対象は田 1,853ha、畑 776ha、草地 453ha、計 3,082ha です。対象施設は水路 790.3km、農道 263.8km、ため池 57 箇所となっている。

～インタビュー～

Q：組織を立ちあげた経緯を教えてください。

A：平成 26 年度に市内において 21 組織でスタートしましたが、各組織の指導監督や新規地区への普及や組織の設立支援など市役所の労力が多大となりました。そのような中、活動組織間において、交付金の過不足による格差が見られるようになりました。また、役員の負担が重いため、人材確保が難しい活動組織があるなどの諸問題の解決のため、平成 30 年度に当時の市内 49 組織のうち 42 組織が参加し広域組織を設立しました。



事務局のみなさん

会長 小林氏（前列中央左）
副会長 小池氏（前列左）
相談役 塚田氏（前列中央右）
事務局 依田 局長代理（前列右）

Q：広域組織を設立するにあたって工夫した点はありますか。

A：広域化の推進にあたって、加入の判断は各活動組織に任せました。広域協定への加入を

無理強いするのではなく、広域化のメリットを説明するとともに必ずデメリット（事務協力金の負担）も説明しました。その結果、多くの活動組織が広域協定に参加しました。なお、独自に活動していく方が良いという判断で、6 活動組織は協定に加入せず、現在も単独で活動をしています。



稲倉の棚田

Q：現在の事務局の構成や役割はどのようになっていますか。

A：事務局は、長寿命化の設計・積算に対応する技能のある技術者3名を含めた 11 人体制で構成されています。事務局職員の雇用の関係もあり、一般社団法人を設立し、広域組織から事務を受託する形で運営しています。広域組織の事務受託以外にも活動組織の現地確認業務を市から受託しているところです。また、上田市からは週に1回担当が訪れて事務局の運営について指導等を受けています。



各組織の代表者による運営委員会

Q：組織を運営する中で工夫している点がありますか。

A：地区の方は平日に仕事がある方が多いことから、土曜日に休日相談会を設けて地区の方の相談に応じています。また、実際現地に行き、全組織のヒアリングの実施など地区が相談しやすい体制作りを心がけています。また、事務費の削減のため、事務局のコピー機を活用し、組織から紙で提出してもらっていたものを PDF での提出を可能とし、総会資料の印刷の請負なども行っています。

Q：広域化のメリットとしてはどのような反響がありますか。

A：これまで技術的知見がなかったため、長寿命化に取り組みなかった地区が取り組めるようになったことや、地区間の交付金の融通が可能になりました。今では、各地区の事務負担が軽減され、事務協力金の負担感も払拭されています。

また、広域組織となったことにより新規地区の設立のハードルが下がり、令和3年度までに新たに 18 組織が加入しました。

Q：現在新たに取り組んでいることはありますか。

A：各地区で保有している草刈機などの機械のリストを作成しています。このリストにより各地区間での機械の融通が可能となり、必要な大型機械などは事務局で購入（リース）することも考えています。また、各組織の技術者リストも作成しています。地域には技術があるが埋もれている人材が多いと考えています。埋もれた技術力を発掘し、共有を図ることにより、地域に役立てるとともに、そのような方々の生きがいにつながればと考えています。



目字詰め講習会の様子

地域の高齢化が進み、草刈り作業などが難しくなっているため、草刈り労力の軽減のため、カバープランツの実証実験も実施しています。

Q：今後広域化を検討している方へ伝えたいことはありますか。

A：広域化にあたっては、加入を強制しないことが大事だと考えています。また、メリットだけではなくデメリットを説明し、総合的に考えてメリットの方が大きいという説明の方が理解を得やすいと考えています。また、新規地区についても最初から資源向上・共同活動を実施するのではなく、まずは農地維持活動から始めて、慣れてきたところで、資源向上・共同活動へ取り組むなど、段階を踏みながらステップアップしていくのが良いと感じています。今後は、問題解決は集落ではなく地域ぐるみで解決していくことが重要であり、焦らないでみんなが納得した形で広域化の実現を目指していただきたいと思います。

【上田水土里会】

■3. 活動組織の広報誌紹介 ～小千谷市広域協定運営委員会(新潟県小千谷市)～■

広報誌の概要

- ◇ 地域の活動をまとめた「広報誌」を毎年4月に発行し、組織に参加している町内会回覧板で活動を紹介している。参加した組織を年度ごとに整理しており、どの組織がいつ協定の中に入ったか一目でわかるようになっている。
- ◇ 町内会や子ども会をターゲットにし、ホタル学習会や、収穫祭など地域の子どもたちを積極的に集め、農村のよいところを次世代に教えている。

～工夫しているポイント～

- ポイント1：広域活動組織全体の活動を紹介している
- ポイント2：イラストを多用することで、かたい印象を受けないような工夫をし、子どもたちにもわかりやすいチラシになるよう心掛けている。
- ポイント3：書類が事務局にあること、運営委員会があることを周知し、広く意見を受け入れることを心掛けている。

ポイント1 広域活動組織全体の活動を紹介

広域活動組織全体の活動を紹介しています。どの組織がいつ参加したかが一目でわかる仕組みをつくり、多面的機能支払制度が広い範囲で活用されていることがわかります。

小千谷市広域協定 たより

No.1

H28年度参加組織・池津地域資源保全会・五辺高梨地域資源保全会・鴻巣地域資源保全会・上片貝地域資源保全会・真人地域資源保全会・川井地域資源保全会・冬井集落・山谷集落活動組織・塩殿集落活動組織・郡又集落活動組織・卯ノ木保全会・小栗田原地区多面的機能推進協議会・山本集落経振地区・岩沢山谷集落活動組織・裏の原農地維持保全会・桜木地域資源保全会・鶴ヶ岡地区活動組織・片貝原地域資源保全会・岩沢地域資源保全会・干谷道水路保全会（計20組織）
H29年度参加組織・三仏生多面的機能協議会・半沢峠集落・桜町水利組合・鴻野谷片貝保全会・左岸片貝地区保全会・NKK東山（計6組織）合計26組織

はじめまして、小千谷市広域協定運営委員会です。

私たちは、多面的機能支払交付金という国・県・市の補助事業で、協定農用地についてこんな活動をしています。



町内会や子供会・老人会 などなど、みなさん活動に参加しています。



大雨が降った時、田んぼが大きな池になって、一気に雨が川に流れないから災害を防ぐ効果があるニャン
異常気象の後は必ず点検するニャン

普段のしごとに「プラス1」で、地域が豊かになりますように

ポイント2 イラストを多用することで、子どもたちにもわかりやすいチラシを！

イラストを多用することで、堅い印象を受けないような工夫をし、子どもたちにもわかりやすいチラシになるよう心掛けています。



広域協定ってなあに？

どんないいこと？



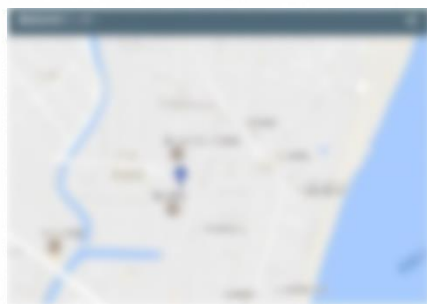
広い範囲で
みんなで決まりをつけます
農業者・お年寄り・子ども、地域みんなで
いっしょに活動します。

認定農用地1,037ha(H28現在)

他の保全会や組織が、どんなことをやって
いるのかわかるよ！



地域みなさんと協力してきれいな環境づくり



※個人情報のためモザイク処理

- 書類は事務局が管理します。
- 年に数回、運営委員会があるので、たくさん
の意見を交換しましょう♪

小千谷市広域協定運営委員会
農地管理センター内

ポイント3 簡潔な情報で運営の透明性を高めています！

活動や会計に関する書類が事務局にあること、運営委員会があることなどを周知するとともに、積極的な意見交換を促すなど、運営の透明性を高めることを心掛けています。

■4. 女性農業者や若者を対象としたビジネスコンテスト「農業女子アワード 2022」募集開始！ 応募締切 12月16日（金）まで■

今後の食・農・くらしの活性化に向けた女性農業者及び若者のビジネスアイデアや、年齢、性別などに関わらず個性を活かした農業経営を行っている家族・法人を募集しています。

たくさんのご応募、お待ちしております！

【応募締切】令和4年12月16日（金）17時まで

【表彰の種類及び対象者】

○最優秀賞：

- ・ベストウーマン賞/ベストグループ賞（各1点 賞金各500,000円）

異業種との連携など新たな発想により、食・農・くらしの活性化に向けたビジネスアイデアを提案する女性農業者、女性農業者団体（グループ）

- ・ベストユース賞（1点 賞金100,000円）

食・農・くらしの未来に向けた新たな発想によるアイデアを提案する若者（小学生以上25歳未満）

- ・ベストファミリー賞/ベストカンパニー賞（各1点 賞金各250,000円）

年齢、性別、固定的な役割分担意識などに関わらず、各メンバーが経営ビジョンを共有し、それぞれの個性を活かした農業経営を行っている家族、法人

○特別賞（数点）：協賛企業が特に優秀と認める者

○主催者賞（マイファーム賞）：株式会社マイファームが特に優秀と認める者

【アワードまでの流れ】

（1）一次審査（動画審査）

（2）本選大会、表彰式

令和5年2月14日（火）場所：東京ウィメンズプラザ（予定/東京都渋谷区）

【本アワードの応募に関する事前説明会（オンライン）】

希望者の方を対象に、以下の日程で事前説明会を開催しますので、応募を検討されている方は以下募集サイトからお申し込みください。

日時：令和4年11月15日（火）16時～17時

【募集についての詳細】

農業女子アワード2022 募集サイト

https://myfarm.co.jp/women/nougyoujoshi_award2022

【主催】株式会社マイファーム 【後援】農林水産省

【応募に関する問い合わせ先】

農業女子アワード2022 事務局(株式会社マイファーム 担当：阿部、浪越)

TEL:050-3343-7441 E-Mail:nougyoujoshi_award2022@myfarm.co.jp

■5. 本交付金の中間評価が公表されました！&多面版SDGs アイデアシートを是非ご活用ください！■

多面的機能支払交付金の施策の評価

令和元年度（平成31年度）～

1. 多面的機能支払交付金の中間評価（令和4年10月）

- ◇ 多面的機能支払交付金の中間評価の概要(PDF: 490KB) 
- ◇ 多面的機能支払交付金の中間評価(PDF: 670KB) 
- ◇ 別添資料1 参考図表(PDF: 6,466KB) 
- ◇ 分割版1(PDF: 1,109KB)  分割版2(PDF: 1,367KB)  分割版3(PDF: 1,698KB) 
- ◇ 分割版4(PDF: 841KB)  分割版5(PDF: 948KB)  分割版6(PDF: 1,946KB) 
- ◇ 別添資料2 都道府県中間評価結果(PDF: 510KB) 



多面的機能支払交付金は令和元年度の施策の見直しから3年が経過しました。実施状況、統計データ、アンケート調査等の結果及び都道府県中間評価に基づき、「資源と環境」「社会」「経済」の3つの視点から本交付金の評価を行いました。是非ご覧ください。


▽多面的機能支払交付金の施策の評価

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_sesaku.html

「多面版SDGsアイデアシート（案）」について

「多面版SDGsアイデアシート（案）」は、多面的機能支払の具体的な活動や組織体制・運営方法と各目標の関係をチェックシートの形で整理したものです。各活動組織が実践している取組にチェック印を入れて、目標毎のチェック数を数えることで、どの目標の達成にどの程度貢献しているかを簡単に確認できるようになっています。

※「多面版SDGsアイデアシート（案）」は試行中のため、アイデアシートの内容が変更される可能性があります。

多面版SDGsアイデアシート（案）(EXCEL: 516KB) 

多面的機能支払 SDGsアイデアシート(案)

SDGs達成に貢献する活動の実施状況を確認してみましょう

①実施している取組みにチェックをつけてください

1. 資源と環境(地域資源と農村環境の保全等への貢献)	
【目標6】地域における水質を保全する。	6.3 水質保全、ゴミ等の廃棄防止、水の循環利用 <input type="checkbox"/> 湖からの水汚濁対策に取り組んでいる <input type="checkbox"/> 水質改善や水質向上活動の推進(水質改善等の定期的な巡回点検・清掃に取り組む) <input type="checkbox"/> 本交付金と合わせて環境保全型農業展開 <input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる(チェックを付けたら、活動内容を記載してください) 活動内容:
【目標13】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対応を推進する。	13.1 気候変動に対する強靱性(レジリエンス)を強化する。 <input type="checkbox"/> 気候変動による農業生産等の被害軽減に取り組んでいる(農地維持) <input checked="" type="checkbox"/> 農地の荒廃や広域荒廃により、農業生産等の被害軽減に取り組んでいる(農地維持) <input checked="" type="checkbox"/> 気候変動向上活動に取り組んでいる(水田貯留機能増進等) <input checked="" type="checkbox"/> 節による農業生産に取り組んでいる(推進活動) <input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
【目標14】海洋・海洋資源を保全する。	14.1 海洋における富栄養化などによる海洋の汚染を防止。 <input checked="" type="checkbox"/> 本活動により、海洋ゴミや海の汚染の減少に取り組んでいる(水質保全等) <input checked="" type="checkbox"/> 定期的な巡回点検・清掃により、海洋ゴミや海の汚染の減少に取り組んでいる(農地形成・生活環境保全) <input checked="" type="checkbox"/> 資源消費の削減により、水質浄化や海の環境保全に取り組んでいる(水田貯留機能増進・地下水かん養) <input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる

こちらをクリック！

活動組織で実施している項目にチェックを付ける。

多面の活動がSDGsのそれぞれの目標にどの程度貢献しているかわかる。

中間評価において、高齢化に伴う活動継続の困難化等の対応策として、SDGs や地域貢献に関心の高い企業、大学等を共同活動組織に呼び込むこと等としております。

そこで、皆様の活動で実践している取組にチェックを入れると、SDGs の目標にどの程度貢献しているか簡単に確認することができますので、是非ご活用ください。



▽SDGs（持続可能な開発目標）×多面的機能支払交付金

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

【多面的機能支払推進室】

■ 編集後記 ■

読者の皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。私は出張で北海道に行って参りました。11月で雪が降っており、雪と寒さに大変驚きました！出張でお邪魔した程度ではありましたが、北海道はとても良い場所でした。

話は変わりますが、サッカーワールドカップカタール大会が始まりましたね！日本は予選がドイツ、コスタリカ、スペインと強豪揃いのリーグになっておりますが、なんとか決勝トーナメントに進出して悲願のベスト8に入りたいです！



北海道の雪景色

それでは次号もお楽しみに！



◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→



◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf



高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

----- 【発行】 -----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：近藤、藤原）

TEL：03-3502-8111（内線 5493）